

通学路の安全点検状況(令和6年度)

学校名 豊川市立豊川小学校

学校通し 番号	通学路の危険・要注意箇所	道路 種別	通学路の状況・危険の内容	備 考	
				対策(予定)の内容	対策(予定)年度
1	県道5号線(姫街道) 姫街道と波通(三明公園、商工会議所方面)との交差点周辺の通学路	県道	県道5号の交通量は非常に多い。スクールゾーンや安全ボールの設置はあるが、歩道が狭いため登下校時は危険。人や自転車とすれ違う際には、車道にはみ出さざるを得ない。また、スクールゾーンが一部消えかけている。	・スクールゾーンは順次塗り直し ・横断歩道について設置を検討中	R7年度以降
2	県道5号線(姫街道) 飯田線踏切～信号(中央通り1丁目)までのスクールゾーン(特にローソン前)	県道	交通量が多い箇所なので、既にスクールゾーンは設置されているが、ほぼ消えかけている箇所がある。運転者が通学路であることを認識しづらくなっている。	・スクールゾーンは順次塗り直し	R7年度以降
3	豊川市古宿市道と花井町 地内 県道495号線(宿谷川線)とそこから分かれて飯田線の線路(古宿踏切)へ向かう通学路	県道 市道	両道とも道幅は狭いが、通学時間帯の交通量は多く、危険。県道は495号線は、スピードを出す車も多い。	・外側線とスクールゾーンの塗り直し	R7年度以降
4	県道495号線(宿谷川線) ヤマトバン近くの横断歩道	県道	道幅は狭いが、通学時間帯の交通量は多く、危険。スピードを出す車も多い。これまで、地域の方(元交通指導隊の丸山さん)がボランティアで毎朝児童の登校を見守ってくださっているが、90歳近くの高齢のため、今後も見守りを続けていくことが困難。現在は交通指導員に2日間程度応援してもらっているが、足りない。	・標示及び標識の補修作業	R7年度以降
5	県道495号線(宿谷川線) ローソン豊川古宿店横の歩道	県道	道幅は狭いが、交通量は多く危険。スピードを出す車も多い。スクールゾーンが設置されているが、消えかけている箇所があり、運転者が歩道であることを認識しづらくなっている。今年度は通学路ではないが、利用する児童は多い。	スクールゾーン塗りなおし	R7年度以降
6	豊川市豊川町辺通～波通 地内 三明公園前・ウエルシア豊川駅東口店前・ドラッグストアコスモス豊川駅東店前にある3箇所の横断歩道	市道	店舗が並び、利用のため車通りの多い場所である。信号のない横断歩道のため、事故が起こる確率が高い。また、大きな公園があり、登下校以外に子どもが多く利用している。	・電柱に通学路シートの設置を検討 ・横断歩道の標識を通学路用に変更 ・看板補修作業	R7年度対策済み
7	豊川市豊川町辺通 地内 いしぐる動物病院前から商工会議所前にある横断歩道までの通学路	市道	道幅は狭いが、車通りが多い場所。歩道のラインが消えかけている。	・グリーンベルトまたは電柱に通学路シートの設置を検討。 ・区画線の塗り直し。	R6年度対策済み
8	県道31号線(豊川町辺通 地内) 豊川駅東公共駐車場とサーラブラザ豊川の間の横断歩道	県道 ↓ (市)	横断歩道付近に街路樹(5本)があるため、車から横断者(児童)の姿が見えづらい。	・定期的に街路樹の剪定。	R6年度対策済み
9	信号(東部中学校前)～飯田線踏切までの通り	市道	通学路ではないが危険箇所。非常に細い道だが、交通量は多い。一方、中学生の登下校や幼稚園の送迎にて利用が多い。	・区画線の塗り直し。	R6年度対策済み

通学路の安全点検状況(令和6年度)

学校名 豊川市立東部小学校

学校通し 番号	通学路の危険・要注意箇所	道路 種別	通学路の状況・危険の内容	備 考	
				対策(予定)の内容	対策(予定)年度
1	豊川市三谷原町 東部小学校横の歩道	市道	県道31号線から東部小学校手前までには歩道にガードレールがあるが、小学校横の歩道にはガードレールがない。また、歩道の線が薄く、見えにくい。	防護柵設置	R7年度対策予定
2	豊川市麻生田町 三河環状線から県道豊橋・一宮線へ入った歩道	県道	児童の下校時間に10tトラックがよく通っている。道が狭く、歩道も狭い。	道路標示	R7年度対策予定
3	豊川市当古町 長慶寺近くの信号のない横断歩道	県道	交通量が多く、スピードも出ている。横断歩道近くに背の高い草等があり、横断歩道を待っている子どもが目に入りにくい。	信号設置を検討	R7年度以降
4	豊川市当古町 当古橋公園近くの歩道	県道	交通量が多いが、歩道が狭く、道路脇の草の背が高く、子どもが目に入りにくい。	歩道の表示	R7年度以降
5	豊川市麻生田町 コインランドリー前の横断歩道	県道	車両用の信号はあるが、わかりにくく、交通量が多い。	信号設置を検討	R7年度以降

通学路の安全点検状況(令和6年度)

学校名 豊川市立桜木小学校

学校通し 番号	通学路の危険・要注意箇所	道路 種別	通学路の状況・危険の内容	備 考	
				対策(予定)の内容	対策(予定)年度
1	豊川市美幸町2丁目17-1ののびのび餅鈴 や前の丁字路	市道	桜木小方面からグリーンベルトを歩いていると、丁字路の横断歩道を渡るためには反対側 に行く必要があり、危険である。	・横断指導線の設置	基準を満たさないため、横断指導線の設置は見送り
2	豊川市桜木通5丁目1の結び堂前の交差点	県道 ↓ (市)	信号がないため、車が通学路側の市道に突っ込んでくる。	・横断指導線の設置 ・横断歩道の設置に向け検討	基準を満たさないため、横断指導線の設置は見送り 横断歩道は令和7年度以降検討
3	豊川市曙町1丁目の1のリラの横の道路	市道	歩行者の白線が消えかかっている。	・区画線の塗り直し	R6年度対策済み
4	豊川市東新町25-1の中部電気保安協会の 横の道	市道	歩行者の白線が消えかかっている。	・区画線の塗り直し	R6年度対策済み
5	豊川市小桜町17の桜木小 西側道路	市道	止まれの表示が消えかかっている。	・止まれを強調させるため、文字をカラー 塗装(赤)で囲む	R7年度対策予定
6	豊川市東桜木町68 東桜木町公民館	市道	一方通行なのに、逆走する車がいる。 十字路が多く、一方通行の標識が見えないところもある。	・標識の設置位置については、問題な い。	
7	豊川市小桜町17の桜木小 北側道路	市道	歩道近くの車道にくぼみがあり、水が溜まりやすい。そのため、雨の日は車が通ると水が はね、子どもたちにかかってしまう。(北門付近)	・舗装補修	R7年度対策予定
8	豊川市西桜木町1丁目43	市道	歩行者の白線が消えかかっている。	・区画線の塗り直し	R6年度対策済み
9	豊川市桜木通4丁目12-1の海幸丸の横の 道路	市道	ゾーン30の表示が消えかかっている。	・周辺の路面標示の塗り直し	R6年度対策済み

通学路の安全点検状況(令和6年度)

学校名 豊川市立豊小学校

学校通し 番号	通学路の危険・要注意箇所	道路 種別	通学路の状況・危険の内容	備 考	
				対策(予定)の内容	対策(予定)年度
1	豊川市東豊町3丁目71 シャルレ前の交差点	市道	坂の上にあり、見通しが悪く、減速せずに横断歩道までできてしまう車があり危険。	横断者注意 ドット表示	R7年度以降
2	豊川市豊川町辺通37-3共和印刷株式会社豊川営業所前の交差点	市道	豊川駅 国道151号 東名高速道路方面への抜け道として車が多く通る。横断歩道がなく、路側帯が狭いため子どもが通る時も車が通りすぎるのを待っている時もとても危険。 (豊川小児童も登下校時通る)	・グリーンベルトの設置	R7年度以降
3	豊川市豊川町辺通37-3共和印刷株式会社豊川営業所前の交差点～豊川町止通29-9までの間	市道	豊川駅 国道151号 東名高速道路方面への抜け道として車が多く通る。横断歩道がなく、路側帯が狭いため子どもが通る時も待っている時も危険。	・グリーンベルト設置	R7年度以降
4	豊川市東豊町3丁目71 シャルレ前の交差点～東豊町3丁目1 谷川踏切までの間	市道	車の量が多く、子どもが1列で通行していても、傘をさすと路側帯から車道側に出てしまうところがある。	・路面標示にて速度抑制対策	R7年度対策予定
5	豊川市豊川町奴通17-7 ツクイ豊川前の交差点	主要地方道豊川環状線	国道151から豊川駅方面に進む車が、左折した先に横断歩道がある。道路の表示が多く 横断歩行者を認知せずに突っ込んでくる車があるため、小学生の登校には使わせていない。(中学生は使用)	・押しボタン信号を設置 *基準を満たさず	
6	豊川市東豊町4丁目123-1 豊小北信号機交差点	県道	市道を北進して左折する車が、登下校の歩行者用押しボタン信号で止まらず突っ込むことがある。	・看板設置	R7年度対策予定

通学路の安全点検状況(令和6年度)

学校名 豊川市立一宮東部小学校

学校通し 番号	通学路の危険・要注意箇所	道路 種別	通学路の状況・危険の内容	備 考	
				対策(予定)の内容	対策(予定)年度
1	豊川市上長山町西水神平80-39のブ ロシードや太陽光パネル付近の歩道	市道	歩道に塗装がしてあるが、だいふ緑の色がはがれてしまっている。	・グリーンベルト 区画線の塗り直し	R6年度対策済み
2	豊川市東上町北岡付近のカーブの坂道	市道	歩道はあるが狭い。通学路と判別しづらい。	・グリーンベルトの設置	R7年度以降
3	豊川市上長山町東原31-1の道幅の狭 い道路	市道	登校時間が近くの工場の出勤時間と重なり、抜け道となっているため、速度が速 く、すれ違うのが危ない。また、カーブで見通しが悪い。	・標識の交換または電柱に通学路シート の設置およびグリーンベルトの設置 ・区画線の塗り直し	R6年度対策済み
4	豊川市上長山町小南口原1-230のコ バヤシテック前の交差点	市道	一旦停止をしない車がある。令和元年度に自動車と自転車の事故発生。歩道は あるが、車がすれ違う際に、歩行者と接触しそうになる。	・電柱に通学路シートの設置 ・取り締まり要望として、指導取締係へ	R6年度対策済み
5	豊川市東上町北岡1の民家と長良女川 にかかる北岡橋	市道	橋と民家の敷地の間に隙間がある。子どもが川に落ちる心配がある。	・隙間をふさぐ対応	R7年度対策済み
6	豊川市江島町馬洗付近の角にビニール ハウスがある交差点	市道	止まれの標識があるが、飛び出してくることがある。ビニールハウスがあるため、 死角になりやすい。	・区画線の塗り直し ・主道路を明確にするため誘導破線の 設置 ・一時停止規制の変更 ・止まれ標示補修	R7年度以降
7	豊川市一宮町旭242の片方一旦停止の ある信号のない交差点	市道	交通量が多く、一旦停止で止まらない車もある。子どもだけでの横断は大変危険 である。	・グリーンベルトの塗り直し ・路面標示(文字『横断者注意』)にて交差 点注意対策 ・横断歩道を明確にする車線分離標の設 置	グリーンベルト…R7年度実施予定 路面標示…R6年度対策済み 車線分離標の設置…今後状況をみて検討

通学路の安全点検状況(令和6年度)

学校名 豊川市立一宮西部小学校

学校通し 番号	通学路の危険・要注意箇所	道路 種別	通学路の状況・危険の内容	備 考	
				対策(予定)の内容	対策(予定)年度
1	豊川市一宮町栄3の一宮保育園前からフ	市道	国道151号線へつながる道で、車の交通量が多い。さらには登下校時間帯は、保育園児、小学生、中学生が入り乱れ、横断歩道はあるものの、大変危険である。	・点滅信号の設置は不可。 ・標示補修	R7年度以降
2	豊川市大木町石道78(カフェひなた、セブンイレブン辺り)の三角ガードレールの横断歩道	市道	踏切を渡り、一宮保育園前からファミリーマート(国道151号線)へつながる道で、車の交通量が多い。さらには登下校時間帯は、保育園児、小学生、中学生が入り乱れ、横断歩道はあるものの、大変危険である。	・グリーンベルトの塗り直し ・区画線の塗り直し	R7年度対策予定
3	豊川市一宮町緑34「みうら屋酒店」前の横断歩道	市道	直線道路で、車の速度が速く。さらには登下校時間帯は、本校児童、中学生、高校生が入り乱れ、横断歩道はあるものの、大変危険である。	・横断歩道を明確にする車線分離標の設置 ・押しボタン信号についても、滞留スペースなどの道路改良が必要。現地での精査を継続。	R7年度以降
4	豊川市一宮町栄201番地、スギ薬局向かいの役場との間の横断歩道	市道	トラックや車通りが多く、小学生や中学生が渡るのに危険。	・横断歩道を明確にする車線分離標の設置。現地での精査を進める。	R7年度以降
5	豊川市大木町新町通2丁目付近(大木第4公園付近)の県道。横断歩道あり。	県道	信号がない交差点がある。登校時道路に出るときに両側が家のため、見通しが悪い。車の進入も多いため、危ない。	・一方通行の規制をとなると、地元との協議が必要。協議の上、必要となったら区長などが豊川署へ要望書を提出する。	R7年度以降
6	豊川市篠田町割塚9-2の篠田集落セン	市道	子どもが通学する道路に「止まれ」の表示はあるが、一時停止せず道路を横断する子どもがいて危ない。通学している児童に対して車の運転手は意識してほしい。(以前は通学路でなかったため、把握していない住民が多い)	・グリーンベルトまたは電柱に通学路シートの設置。	R7年度以降
7	豊川市篠田町東名ガード下辺りの道路(篠田交差点手前)	市道	歩道と車道との境は白線のみ。現在は草刈りがしてあるが、そのうち草が伸びると、児童が歩道を歩けず、車道を歩くようになり、危ない。	・私有地だと考えられる。道路点検等で様子を見ながら必要に応じて個人へ定期的な草刈を通知する。	
8	豊川市西原町五倍子木35-1「和食いろは」付近の歩道	市道	春～夏、草が子どもの背丈ほどになり、子どもが歩いている姿が見えない。ヘビや虫も多く、子どもがいやがる。	・定期的に草刈を予定する。(年2回)	

通学路の安全点検状況(令和6年度)

学校名 豊川市立一宮南部小学校

学校通し 番号	通学路の危険・要注意箇所	道路 種別	通学路の状況・危険の内容	備 考	
				対策(予定)の内容	対策(予定)年度
1	豊川市金山3-6の消防車庫前の横断歩	県道	朝の通勤時間帯など交通量が多く危ない。ドットマークがあっても結構なスピードで走ってくる車が多い。また、信号から近いせいか、赤信号後加速したまま、あるいは、青信号で走り抜けたスピードのまま走行し、児童が待っていても横断歩道で止まらない車が多い。	カラー舗装 ⇒これ以上の対策は困難。	
2	豊川市豊津町割田72-2の菓子店前から 観音橋にかけての歩道と横断歩道	県道	登校時間帯に、151号線の抜け道として地元以外からの車も多い。横断歩道の手前がカーブになっていて見えにくく、停止どころか結構なスピードで走り抜ける車が多い。そのため、横断歩道で停止している車に気付くのが遅れ、追突する恐れもある。また、歩道は縁石はあるものの幅が狭く、車道との距離が近いため危険である。	カラー舗装 ガードレールの設置 ⇒基準を満たさず対策は困難	
3	豊川市豊津町釜ノ口の観音橋交差点	県道	新城方面や国道151号線への抜け道として、登校時間帯に交通量が多い。また、スピードを出す車も多く危険である。信号機が高い位置に設置されているため、低学年児童一人一人が、信号を確認しづらく、信号が黄色に変わっても前を歩いている児童につられて交差点に進入してしまうことがある。	歩行者用信号機	R7年度以降
4	豊川市金沢町子蔵子の金沢橋東側階段	県道	豊津石巻萩平線は登校時間に交通量が多い。金沢橋から金沢郵便局までの区間の一部に歩道がないため、児童は金沢橋東側の階段を下りて、迂回路を通じて登下校している。その階段が、急でたびたび転倒する児童がいる。特に、雨の日は視界が悪く、手もふさがっているため大変危険である。	豊津石巻萩平線への歩道とガード レールの設置	R7年度以降